

第2節 投資的経費

第1項 議会総務費

I 議会総務費の概要

1 単位費用算定の概要

- (1) 議会総務費は、地域交流施設の改築・大規模改修経費について、測定単位「人口」により算定した。
- (2) 標準区の行政規模は人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を1,273,446,060円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を1,273,446,060円と算定した。

この結果、単位費用を3,638円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)	
議会総務費	地域交流施設	25,994	
	内訳	区民センター 1施設	10,000
		地域センター 4施設	11,884
		地域総合防災センター 1施設	570
		災害対策要員住宅 1施設	2,280
		男女共同センター 1施設	1,260

3 本年度改定内容

- (1) 地域交流施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、地域交流施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

経費の種類		議会総務費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	地域交流施設	1,273,446,060	円		
			(改築)		
			工事費	@405,900円 × 25,994m ² × $\frac{1}{50}$ =	211,019,292円
			臨時的改築工事費		844,077,168円
			(大規模改修)		
			工事費	@8,400円 × 25,994m ² =	218,349,600円
合計		1,273,446,060			
特定財源					
合計		0			
差引一般財源			1,273,446,060円		
数値			350,000人		
単位費用			3,638円		

第2項 民生費

I 民生費の概要

第1 社会福祉費

1 単位費用算定の概要

- (1) 社会福祉費は測定単位「人口」により、心身障害者福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を520,273,800円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を520,273,800円と算定した。

この結果、単位費用を1,486円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
社会福祉費	心身障害者福祉施設 9施設	10,620

3 本年度改定内容

- (1) 心身障害者福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、心身障害者福祉施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第2 老人福祉費

1 単位費用算定の概要

- (1) 老人福祉費は測定単位「65歳以上人口」により、高齢者福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は63,000人で、その所要経費を810,547,500円、特定財源を20,880,000円と見込み、差引一般財源所要額を789,667,500円と算定した。

この結果、単位費用を12,534円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)	
老人福祉費	高齢者福祉施設	18,250	
	内訳	老人福祉施設 13施設	5,460
		老人福祉センター 1施設	800
		高齢者在宅サービスセンター 7施設	3,990
		特別養護老人ホーム 2施設	8,000

3 本年度改定内容

- (1) 高齢者福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、高齢者福祉施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第3 児童福祉費

1 単位費用算定の概要

- (1) 児童福祉費は測定単位「15歳未満人口」により、児童福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は38,000人で、その所要経費を1,668,626,980円、特定財源を22,553,000円と見込み、差引一般財源所要額を1,646,073,980円と算定した。
- この結果、単位費用を43,318円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
児童福祉費	児童福祉施設	35,902
	児童館 20施設	10,800
	母子生活支援施設 1施設	900
	放課後児童クラブ 19施設	2,622
	子ども家庭支援センター 1施設	500
	保育所 34施設	21,080

3 本年度改定内容

- (1) 児童福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、児童福祉施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

経費の種類		社会福祉費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	心身障害者福祉施設	520,273,800	円		
			(改築)		
			工事費	@405,900円 × 10,620㎡ × $\frac{1}{50}$ =	86,213,160円
			臨時的改築工事費		344,852,640円
基準的経費	心身障害者福祉施設	520,273,800	(大規模改修)		
			工事費	@8,400円 × 10,620㎡ =	89,208,000円
合計		520,273,800			
特定財源					
合計		0			
差引一般財源			520,273,800円		
数値			350,000人		
単位費用			1,486円		

〈投〉 民生費 老人福祉費（65歳以上人口）

経費の種類	老人福祉費	測定単位	65歳以上人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	高齢者福祉施設	円	
		810,547,500	(改築) 工事費 @405,900円 × 18,250㎡ × $\frac{1}{50}$ = 148,153,500円 臨時的改築工事費 509,094,000円 (大規模改修) 工事費 @8,400円 × 18,250㎡ = 153,300,000円
合計		810,547,500	
特定財源	高齢者福祉施設 都支出名 (特別養護老人ホーム)		
		20,880,000	工事費 @522,000,000円 × 2所 × $\frac{1}{50}$ = 20,880,000円
合計		20,880,000	
差引一般財源			789,667,500円
数値			63,000人
単位費用			12,534円

〈投〉 民生費 児童福祉費（15歳未満人口）

経費の種類	児童福祉費	測定単位	15歳未満人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	児童福祉施設	円 1,668,626,980	(改築) 工事費 @405,900円 × 35,902㎡ × $\frac{1}{50}$ = 291,452,436円 臨時的改築工事費 1,075,597,744円 (大規模改修) 工事費 @8,400円 × 35,902㎡ = 301,576,800円
	合計	1,668,626,980	
特定財源	児童福祉施設 都支出金（児童館）	14,801,000	工事費 @55,505,000円 × $\frac{2}{3}$ = 37,003,000円 @37,003,000円 × 20所 × $\frac{1}{50}$ = 14,801,000円
	国庫支出金及び都支出金 （放課後児童クラブ）	7,752,000	工事費 @30,602,000円 × $\frac{2}{3}$ = 20,401,000円 @20,401,000円 × 19所 × $\frac{1}{50}$ = 7,752,000円
	合計	22,553,000	
	差引一般財源		1,646,073,980円
	数値		38,000人
	単位費用		43,318円

第3項 衛生費

I 衛生費の概要

1 単位費用算定の概要

- (1) 衛生費は測定単位「人口」により保健衛生施設の改築等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を347,829,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を347,829,000円と算定した。

この結果、単位費用を994円とした。

2 標準団体行政規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
衛生費	保健衛生施設	7,100
	保健所（衛生検査センター含む）	1施設 2,800
	保健センター	3施設 3,600
	リサイクルセンター	1施設 700

3 本年度改定内容

- (1) 保健衛生施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、保健衛生施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

経費の種類	衛生費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 経 費	保健衛生施設	円	
		347,829,000	(改築) 工事費 @405,900円 × 7,100㎡ × $\frac{1}{50}$ = 57,637,800円 臨時的改築工事費 230,551,200円 (大規模改修) 工事費 @8,400円 × 7,100㎡ = 59,640,000円
		合 計	347,829,000
特 定 財 源			
合 計		0	
差引一般財源			347,829,000円
数 値			350,000人
単 位 費 用			994円

第4項 清掃費

I 清掃費の概要

第1 収集作業費

1 単位費用算定の概要

- (1) 収集作業費は、測定単位「人口」により清掃事務所及び清掃事業所の改築・大規模改修に要する経費と清掃車庫の大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は、人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を198,057,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を198,057,000円と算定した。

この結果、単位費用を566円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
収集作業費	清掃事務所及び清掃事業所	4,000
	車庫	1,800

3 本年度改定内容

- (1) 清掃事務所及び清掃事業所の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、清掃事務所及び清掃事業所の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第2 処理処分費

1 単位費用算定の概要

- (1) 処理処分費は、測定単位「人口」により清掃工場の改築等に要する経費、元利償還金に要する経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は、人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を1,990,106,560円、特定財源を887,070,240円と見込み、差引一般財源所要額を1,103,036,320円と算定した。

この結果、単位費用を3,152円とした。

2 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

なお、処理処分費の大規模改修には、保安施設整備、公害監視設備整備、建築等設備整備、粗大ごみ破碎整備等に要する経費を計上している。

経費の種類	収 集 作 業 費	測 定 単 位	人 口
事 業 区 分	節 名	経 費	内 容 説 明
基 準 的 経 費	清掃事務所及び 清掃事業所	円 195,960,000	(改築) 工事費 $@405,900円 \times 4,000m^2 \times \frac{1}{50} = 32,472,000円$ 臨時的改築工事費 (大規模改修) 工事費 $@8,400円 \times 4,000m^2 = 33,600,000円$
	車 庫	2,097,000	(大規模改修) 工事費 $@23,300円 \times 1,800m^2 \times \frac{1}{20} = 2,097,000円$
合 計		198,057,000	
特 定 財 源			
合 計		0	
差 引 一 般 財 源		198,057,000円	
数 値		350,000人	
単 位 費 用		566円	

経費の種類	処 理 処 分 費	測 定 単 位	人	口
事 業 区 分	節 名	経 費	内 容	説 明
基 準 的 経 費	清 掃 工 場 そ の 他 施 設	円 1,296,662,420	(改築) 工事費	
			@55,756,850,000円 × $\frac{1}{50}$ =	1,115,137,000円
			(不燃プラント更新) 工事費	
		@2,615,796,000円 × $\frac{1}{50}$ =	52,315,920円	
		(大規模改修)		129,209,500円
	元 利 償 還 金	693,444,140	(元利償還金)	693,444,140円
合 計		1,990,106,560		
特 定 財 源	国 庫 支 出 金	269,958,220	(改築)	255,484,040円
			(不燃プラント更新)	14,474,180円
特 別 区 債	617,112,020		(改築)	586,459,280円
			(不燃プラント更新)	30,652,740円
合 計		887,070,240		
差 引 一 般 財 源			1,103,036,320円	
数 値			350,000人	
単 位 費 用			3,152円	

第5項 経済労働費

I 経済労働費の概要

第1 生活経済費

1 単位費用算定の概要

- (1) 生活経済費は、測定単位「人口」により、消費者及び商工振興施設の改築・大規模改修経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は人口350,000人で、その所要経費を156,768,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を156,768,000円と算定した。

この結果、単位費用を448円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設		標準事業規模(m ²)
生活経済費	消費者及び商工振興施設		3,200
	内訳	商工振興センター 1施設	2,900
		消費者センター 1施設	300

3 本年度改定内容

- (1) 消費者及び商工振興施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、消費者及び商工振興施設の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

経費の種類		生活経済費		測定単位	人口	
事業区分	節名	経費	内容説明			
基準的経費	消費者及び 商工振興施設	円				
		156,768,000	(改築)			
			工事費	@405,900円 × 3,200m ² × $\frac{1}{50}$ =	25,977,600円	
			臨時的改築工事費		103,910,400円	
		(大規模改修)				
		工事費	@8,400円 × 3,200m ² =	26,880,000円		
合計		156,768,000				
特定財源						
合計		0				
差引一般財源			156,768,000円			
数値			350,000人			
単位費用			448円			

第6項 土木費

I 土木費の概要

第1 建築公害費

1 単位費用算定の概要

- (1) 建築公害費は、測定単位「人口」により、区営住宅の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を742,625,200円、特定財源を160,703,000円と見込み、差引一般財源所要額を581,922,200円と算定した。
この結果、単位費用を1,663円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
建築公害費	区営住宅(404戸)	28,280

3 本年度改定内容

- (1) 区営住宅の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、区営住宅の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第2 都市整備費

1 単位費用算定の概要

- (1) 都市整備費は、測定単位「人口」により、まちづくりに要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を170,900,000円、特定財源を92,510,000円と見込み、差引一般財源所要額を78,390,000円と算定した。
この結果、単位費用を224円とした。

2 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

第3 道路橋りょう費

1 単位費用算定の概要

- (1) 道路橋りょう費は、測定単位「道路面積」により、道路改良、交通安全施設整備及びガードパイプ取替等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区道路面積は2,322,000㎡で、その所要経費を379,411,200円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を379,411,200円と算定した。
この結果、単位費用を163円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(㎡)
道路橋りょう費	道路改良	2,322,000
	道路緑化	
	橋りょう架替	
	交通安全施設	
	ガードパイプ	
	公衆便所(15箇所)	270

3 本年度改定内容

- (1) 公衆便所の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、公衆便所の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第4 公園費

1 単位費用算定の概要

- (1) 公園費は、測定単位「人口」により、公園の造成等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を871,697,455円、特定財源を149,142,000円と見込み、差引一般財源所要額を722,555,455円と算定した。
この結果、単位費用を2,064円とした。

2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
公園費	公園 (新設工事費)	1,500
	公園 (新設用地費)	400
	公園 (改修工事費)	300,000
	公衆便所 (120箇所)	2,160

3 本年度改定内容

- (1) 公衆便所の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、公衆便所の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

II 積算の内容

次頁より

経費の種類		建築公害費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基 準 的 経 費	区 営 住 宅	円			
		742,625,200	(改築) 工事費 $@405,900円 \times 70m^2 \times \frac{1}{50} \times 404戸 = 229,577,040円$ 臨時的改築工事費 275,496,160円 (大規模改修) 工事費 $@8,400円 \times 70m^2 \times 404戸 = 237,552,000円$		
合 計		742,625,200			
特 定 財 源	国 庫 支 出 金	103,309,000	社会資本整備総合交付金 103,309,000円		
	都 支 出 金	57,394,000	公営住宅整備事業補助金 57,394,000円		
合 計		160,703,000			
差 引 一 般 財 源		581,922,200円			
数 値		350,000人			
単 位 費 用		1,663円			

経費の種類	都市整備費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	まちづくり事業費	円	
		170,900,000	住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型・耐震改修促進型）の一部（用地取得経費を除く） 都市防災不燃化促進事業（都・国制度分） 市街地再開発事業（基本計画作成費）
合計		170,900,000	
特定財源	国庫支出金・都支出金	92,510,000	92,510,000円
合計		92,510,000	
差引一般財源			78,390,000円
数値			350,000人
単位費用			224円

(投) 土木費 道路橋りょう費 (道路面積)

経費の種類	道路橋りょう費	測定単位	道路面積
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 経 費	道路改良	円 259,290,000	工事費 (改良単価) (実施率) $@20,100円 \times 2,322,000m^2 \times \frac{1}{180} = 259,290,000円$
	道路緑化	20,791,000	街路樹、植樹帯等整備 20,791,000円
	交通安全 施設整備	46,448,000	交通安全施設整備 46,448,000円
	ガードパイプ 取替	25,542,000	工事費 (取替単価) (実施面積) $@11円 \times 2,322,000m^2 = 25,542,000円$
	公衆便所	27,340,200	(改築) 工事費 $@905,600円 \times 18m^2 \times \frac{1}{50} \times 15箇所 = 4,890,240円$ 臨時的改築工事費 19,560,960円 (大規模改修) 工事費 $@10,700円 \times 18m^2 \times 15箇所 = 2,889,000円$
合 計		379,411,200	
特 定 財 源			
合 計		0	
差引一般財源			379,411,200円
数 値			2,322,000m ²
単 位 費 用			163円

経費の種類	公園費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	公園	円	
		510,400,000	(新設) 工事費 @36,000円 × 1,500㎡ = 54,000,000円 用地費 @466,000円 × 400㎡ = 186,400,000円 (改修) 工事費 @36,000円 × 300,000㎡ × $\frac{1}{40}$ = 270,000,000円
	公衆便所	218,721,600	(改築) 工事費 @905,600円 × 18㎡ × $\frac{1}{50}$ × 120箇所 = 39,121,920円 臨時的改築工事費 156,487,680円 (大規模改修) 工事費 @10,700円 × 18㎡ × 120箇所 = 23,112,000円
		元利償還金	142,575,855
合計		871,697,455	
特定財源	国庫支出金	13,070,000	公園事業費国庫補助金 〔国庫補助率〕〔国庫採択見込率〕 新設工事費 @36,000円 × 1,500㎡ × $\frac{1}{2}$ × 0.05 = 1,350,000円 新設用地費 @466,000円 × 400㎡ × $\frac{1}{3}$ × 0.08 = 4,970,000円 改修工事費 @36,000円 × 300,000㎡ × $\frac{1}{2}$ × 0.05 × $\frac{1}{40}$ = 6,750,000円
		特別区債	136,072,000
	合計		149,142,000
差引一般財源		722,555,455円	
数値		350,000人	
単位費用		2,064円	

第7項 教育費

I 教育費の概要

第1 小学校費

1 単位費用算定の概要

- (1) 小学校費は、測定単位「学校数」により、区立小学校及び義務教育学校（前期課程）の次の経費を算定した。
小学校及び義務教育学校（前期課程）の義務教育施設の大規模改修、改築（雨水有効利用設備を含む）及び元利償還金に要する経費
- (2) 標準区の行政規模は、小学校数34校とした。
- (3) 標準区の所要経費を 6,328,050,800円、特定財源を 967,941,000円 と見込み、差引一般財源所要額を 5,360,109,800円 と算定した。この結果、単位費用を 157,650,288円 とした。

2 本年度改定内容

- (1) 義務教育施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、小学校の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第2 中学校費

1 単位費用算定の概要

- (1) 中学校費は、測定単位「学校数」により、区立中学校、義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）の次の経費を算定した。
中学校、義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）の義務教育施設の大規模改修、改築（雨水有効利用設備を含む）及び元利償還金に要する経費
- (2) 標準区の行政規模は、中学校数18校とした。
- (3) 標準区の所要経費を 4,120,854,000円、特定財源を 532,141,000円 と見込み、差引一般財源所要額を 3,588,713,000円 と算定した。この結果、単位費用を 199,372,944円 とした。

2 本年度改定内容

- (1) 義務教育施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- (2) 令和5年度に限り、中学校の臨時的改築工事費を算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

第3 その他の教育費

1 単位費用算定の概要

(1) その他の教育費は、測定単位「児童生徒数」、「園児数」及び「人口」により、次の経費を算定した。

ア 「児童生徒数」を測定単位とするもの

小中学校の校外施設の大規模改修及び改築に要する経費

イ 「園児数」を測定単位とするもの

区立幼稚園の大規模改修及び改築に要する経費

ウ 「人口」を測定単位とするもの

生涯学習関連施設及び各種運動施設の大規模改修及び改築に要する経費

(2) 標準区の行政規模、所要経費及び単位費用は次表のとおりとした。

測定単位	行政規模 a	所要経費 b	特定財源 c	差引一般財源 (b - c) d	単位費用 (d ÷ a)
		円	円	円	円
児童生徒数	33,240人	342,648,000	0	342,648,000	10,308
園児数	1,800人	464,066,250	17,175,000	446,891,250	248,273
人口	350,000人	1,873,754,760	21,432,000	1,852,322,760	5,292

2 本年度改定内容

(1) 「児童生徒数」を測定単位とするもの

- ・校外施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- ・令和5年度に限り、校外施設の臨時的改築工事費を算定した。
- ・その他、所要の単価改定を行った。

(2) 「園児数」を測定単位とするもの

- ・幼稚園の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- ・令和5年度に限り、幼稚園の臨時的改築工事費を算定した。
- ・その他、所要の単価改定を行った。

(3) 「人口」を測定単位とするもの

- ・生涯学習関連施設及び各種運動施設の建築工事単価について、平成26年度から令和4年度までの都財務局建築工事積算標準単価の変動率を臨時的に反映することで算定を改善した。
- ・令和5年度に限り、生涯学習関連施設及び各種運動施設の臨時的改築工事費を算定した。
- ・その他、所要の単価改定を行った。

3 標準事業規模

(1) 「児童生徒数」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
その他の教育費	校外施設	6,000

(2) 「園児数」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)
その他の教育費	幼稚園	10,875

(3) 「人口」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m ²)	
その他の教育費	生涯学習関連施設	35,300	
	内	図書館(中央館) 1施設	4,200
		図書館(地区館) 6施設	6,000
		社会教育会館 2施設	3,800
		体育館(プール有) 2施設	14,800
		体育館(プール無) 1施設	3,500
		郷土資料室 1施設	3,000
	各種運動施設	136,220	
	内	野球場 12.1面	78,650
		運動場 4.4面	42,680
		テニスコート 15面	11,250
		屋外プール 6面	2,100
		管理棟等 1施設	1,540

Ⅱ 積算の内容

次頁より

参 考

1 義務教育施設大規模改修経費積算内訳

区 分	小 学 校	中 学 校	特 別 支 援 学 校 及 び 養 護 学 園
	1 校 当 たり 所 要 額	1 校 当 たり 所 要 額	1 施 設 当 たり 所 要 額
	千 円	千 円	千 円
校 舎	18,940	19,929	8,211
給 食 室	1,668	1,669	1,669
屋 内 運 動 場	2,997	2,830	1,691
プ ー ル	691	754	581
校 庭	1,868	2,571	1,868
フ ェ ン ス	691	778	691
計	26,855	28,531	14,711

2 耐用年数及び標準事業規模

区 分	耐用年数	標 準 事 業 規 模			備 考
		小 学 校	中 学 校	特 別 支 援 学 校 及 び 養 護 学 園	
	年	m ²	m ²	m ²	
校 舎	47	5,900	6,198	1,800	国庫補助基準面積
給 食 室	47	319	266	266	国庫補助基準面積
屋 内 運 動 場	44	1,215	1,138	629	財調算定面積
プ ー ル	30	630	700	504	財調算定面積を基準とし、モデル設定
校 庭	40	4,000	5,600	4,000	現況保有面積の平均
フ ェ ン ス (金網面積)	50	670	756	670	現況保有校地面積の平均値を基準とし、モデル設定

経費の種類	小 学 校 費	測 定 単 位	学 校 数
事 業 区 分	節 名	内 容	説 明
基 準 的 経 費	義務教育施設 改 築	円	
		4,965,323,800	(校舎)
		建設費	@282,900円 × 5,900㎡ = 1,669,110,000円
		取壊し経費	@19,600円 × 5,900㎡ = 115,640,000円
		仮設校舎建設費	@32,700円 × 5,000㎡ = 163,500,000円
		給食室設置経費	@179,138,000円 × 1校 = 179,138,000円
		空調除外経費	@△18,300円 × 1,296㎡ = △23,716,800円
		計	2,103,671,200円
			@2,103,671,200円 × $\frac{1}{47}$ × 34校 = 1,521,804,700円
			(屋内運動場)
		建設費	@322,100円 × 1,215㎡ = 391,351,500円
		取壊し経費	@17,500円 × 1,215㎡ = 21,262,500円
		計	412,614,000円
			@412,614,000円 × $\frac{1}{44}$ × 34校 = 318,838,100円
	(プール)		
建設費	@337,500円 × 250㎡ = 84,375,000円		
取壊し経費	@25,300円 × 250㎡ = 6,325,000円		
内蔵経費	@42,000円 × 250㎡ = 10,500,000円		
計	101,200,000円		
	@101,200,000円 × $\frac{1}{30}$ × 34校 = 114,693,300円		
	(雨水有効利用設備)		
	@2,800円 × 5,900㎡ × $\frac{1}{47}$ × 34校 = 11,950,600円		
	(臨時的改築工事費)		
	2,998,037,100円		
大規模改修費	913,070,000	校 舎	18,940,000円
		給 食 室	1,668,000円
		屋 内 運 動 場	2,997,000円
		プ ー ル	691,000円
		校 庭	1,868,000円
		フ ェ ン ス	691,000円
		計	26,855,000円
		@26,855,000円 × 34校 = 913,070,000円	

経費の種類		小学校費		測定単位	学校数	
事業区分		節名	経費	内容説明		
基準的経費	元利償還金		円 449,657,000	(元利償還金) 449,657,000円		
	合 計		6,328,050,800			
特 定	国庫支出金		462,387,000	校舎建設費		
				$\textcircled{236,900\text{円}} \times 5,900\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 465,903,333\text{円}$ $\textcircled{465,903,333\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 337,036,000\text{円}$		
財 源	特別区債		505,554,000	給食室設置経費		
				$\textcircled{288,600\text{円}} \times 319\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 30,687,800\text{円}$ $\textcircled{30,687,800\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 22,199,000\text{円}$		
源				屋内運動場建設費		
				$\textcircled{270,400\text{円}} \times 1,215\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 109,512,000\text{円}$ $\textcircled{109,512,000\text{円}} \times \frac{1}{44} \times 34\text{校} = 84,622,000\text{円}$		
源				プール建設費		
				$\textcircled{196,200\text{円}} \times 250\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 16,350,000\text{円}$ $\textcircled{16,350,000\text{円}} \times \frac{1}{30} \times 34\text{校} = 18,530,000\text{円}$		
源				校舎建設債		
				$\textcircled{236,900\text{円}} \times 5,900\text{m}^2 \times \frac{2}{3} \times 0.75 = 698,855,000\text{円}$ $\textcircled{698,855,000\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 505,554,000\text{円}$		
合 計			967,941,000			
差引一般財源		5,360,109,800円				
数 値		34校				
単 位 費 用		157,650,288円				

経費の種類	中学校費	測定単位	学校数
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 経 費	義務教育施設 改 築	円 3,283,108,000	(校舎) 建設費 @282,900円 × 6,198㎡ = 1,753,414,200円 取壊し経費 @19,600円 × 6,198㎡ = 121,480,800円 仮設校舎建設費 @32,700円 × 5,609㎡ = 183,414,300円 給食室設置経費 @167,125,000円 × 1校 = 167,125,000円 空調除外経費 @△18,300円 × 1,080㎡ = △19,764,000円 計 2,205,670,300円 @2,205,670,300円 × $\frac{1}{47}$ × 18校 = 844,724,800円 (屋内運動場) 建設費 @322,100円 × 1,138㎡ = 366,549,800円 取壊し経費 @17,500円 × 1,138㎡ = 19,915,000円 計 386,464,800円 @386,464,800円 × $\frac{1}{44}$ × 18校 = 158,099,200円 (プール) 建設費 @337,500円 × 300㎡ = 101,250,000円 取壊し経費 @25,300円 × 300㎡ = 7,590,000円 内蔵経費 @42,000円 × 300㎡ = 12,600,000円 計 121,440,000円 @121,440,000円 × $\frac{1}{30}$ × 18校 = 72,864,000円 (雨水有効利用設備) @2,800円 × 6,198㎡ × $\frac{1}{47}$ × 18校 = 6,646,400円 (臨時的改築工事費) 2,200,773,600円
	大規模改修 費	513,558,000	校舎 19,929,000円 給食室 1,669,000円 屋内運動場 2,830,000円 プー ル 754,000円 校庭 2,571,000円 フェンス 778,000円 計 28,531,000円 @28,531,000円 × 18校 = 513,558,000円

経費の種類		中学校費		測定単位	学校数	
事業区分		節名	経費	内容説明		
基準的経費	元利償還金		円 324,188,000	(元利償還金) 324,188,000円		
	合計		4,120,854,000			
特定	国庫支出金		250,976,000	校舎建設費		
				$@236,900円 \times 6,198m^2 \times \frac{1}{3} = 489,435,400円$		
				$@489,435,400円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 187,443,000円$		
				給食室設置経費		
				$@288,600円 \times 266m^2 \times \frac{1}{3} = 25,589,200円$		
				$@25,589,200円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 9,800,000円$		
定				屋内運動場建設費		
				$@270,400円 \times 1,138m^2 \times \frac{1}{3} = 102,571,733円$		
				$@102,571,733円 \times \frac{1}{44} \times 18校 = 41,961,000円$		
				プール建設費		
財	特別区債		281,165,000	校舎建設債		
				$@236,900円 \times 6,198m^2 \times \frac{2}{3} \times 0.75 = 734,153,100円$		
				$@734,153,100円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 281,165,000円$		
源				合計		
				532,141,000		
				差引一般財源		
				3,588,713,000円		
数値		18校				
単位費用		199,372,944円				

経費の種類	その他の教育費		測定単位	児童生徒数	
事業区分	節名	経費	内容説明		
基 準 的 経 費	校 外 施 設		円		
		292,248,000	(改築)		
			工事費	@405,900円 × 6,000㎡ × $\frac{1}{50}$ =	48,708,000円
			臨時的改築工事費		243,540,000円
		50,400,000	(大規模改修)		
		工事費	@8,400円 × 6,000㎡ =	50,400,000円	
合 計		342,648,000			
特 定 財 源					
合 計		0			
差引一般財源			342,648,000円		
数 値			33,240人		
単 位 費 用			10,308円		

経費の種類	その他の教育費		測定単位	園児数
事業区分	節名	経費	内容説明	
基準的経費	幼稚園	円		
		372,716,250	(改築)	
			工事費	@405,900円 × 10,875㎡ × $\frac{1}{50}$ = 88,283,250円
			臨時的改築工事費	284,433,000円
		91,350,000	(大規模改修)	
			工事費	@8,400円 × 10,875㎡ = 91,350,000円
合計		464,066,250		
特定財源	国庫支出金	17,175,000	園舎建設費	@236,900円 × 10,875㎡ × $\frac{1}{3}$ = 858,762,500円
				@858,762,500円 × $\frac{1}{50}$ = 17,175,000円
合計		17,175,000		
差引一般財源			446,891,250円	
数値			1,800人	
単位費用			248,273円	

経費の種類	その他の教育費	測定単位	人	口
事業区分	節名	経費	内容説明	
基 準 的 経 費	生涯学習 関連施設	円 1,347,099,000	(改築) 工事費 @405,900 × 35,300㎡ × $\frac{1}{50}$ = 286,565,400円 臨時的改築工事費 1,060,533,600円	
		296,520,000	(大規模改修) 工事費 @8,400 × 35,300㎡ = 296,520,000円	
的 経 費	各種運動施設	189,488,600	(改築) 工事費 屋外プール (建設費) @337,500 × 2,100㎡ × $\frac{1}{30}$ = 23,625,000円 屋外プール (取壊し経費) @25,300 × 2,100㎡ × $\frac{1}{30}$ = 1,771,000円 管理棟等 @405,900 × 1,540㎡ × $\frac{1}{50}$ = 12,501,720円 臨時的改築工事費 151,590,880円	
		40,647,160	(大規模改修) 工事費 野球場 @4,100 × 78,650㎡ × $\frac{1}{30}$ = 10,748,830円 運動場 @4,100 × 42,680㎡ × $\frac{1}{30}$ = 5,832,930円 テニスコート @14,200 × 11,250㎡ × $\frac{1}{30}$ = 5,325,000円 屋外プール @2,764 × 2,100㎡ = 5,804,400円 管理棟等 @8,400 × 1,540㎡ = 12,936,000円	
合 計		1,873,754,760		
特 定 財 源	国庫支出金	21,432,000	体育館建設費 @219,200 × 11,500㎡ × $\frac{1}{3}$ = 840,266,667円 @840,266,667円 × $\frac{1}{50}$ = 16,805,000円 プール建設費 @867,700 × 800㎡ × $\frac{1}{3}$ = 231,386,667円 @231,386,667円 × $\frac{1}{50}$ = 4,627,000円	
	合 計	21,432,000		
差引一般財源		1,852,322,760円		
数 値		350,000人		
単 位 費 用		5,292円		